

令和 8 年 度

業務設計書（公示用）

業務名： 南北線走行路面改修工事検討業務（その2）

令和 8 年 9 月 単価適用

交通局 高速電車部 施設課 土木係

()	業務名	南北線走行路面改修工事検討業務（その２）
-----	-----	----------------------

1. 積算金額

区 分		設計金額（円）
業 務 委 託 費		
内 訳	業 務 価 格	
	消費税相当額	

業務説明書

1. 概要

現地調査	一式	試験施工調査	一式
改修方法案検討	一式	機械化検討	一式
建築限界計測方法検討	一式	業務報告書作成	一式
打合せ	一式		

2. 場所 南北線北18条駅～北12条駅

3. 期間 契約書に示す着手の日から令和 9年 3月24日までとする。

4. 図面 別添のとおり。

5. 仕様書 札幌市土木設計業務共通仕様書、鉄道構造物等維持管理標準・同解説（構造物編）、コンクリート標準示方書（維持管理編）、札幌市公共測量仕様書及び別添特記仕様書による。

6. 特記仕様書 別添のとおり。

特 記 仕 様 書

1 業務概要

本業務は、令和7年度に実施した「南北線走行路面改修工事検討業務」に引き続き、地下鉄南北線の走行路面改修に向けた工法の検討を行うことを目的とする。

現地及び既往資料の調査を行うとともに、別途発注の「高速電車走行路補修ほか工事（南北・東西線）」における走行路面改修工事（南北線地下部）試験施工に係る調査・検証を行い、当該改修工法の工程及び使用資機材等の最適化を検討するものである。本線での改修工事の施工に向けて、一部工程の機械化や建築限界等の測定方法についての調査・検討を含むものである。

2 業務内容

（1）打合せ

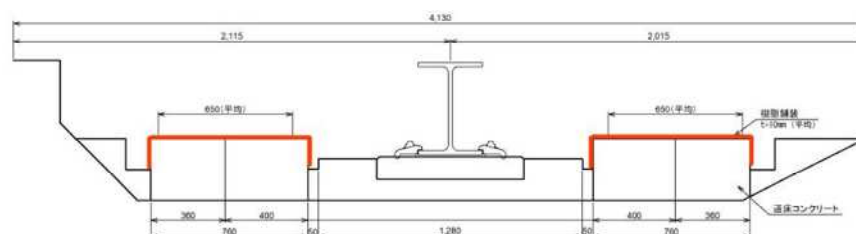
委託者及び受託者間にて、適宜打合せを開催し、改修工法の検討について協議するものとする。打合せ回数は中間3回を含む、計5回とする。

別途発注の「高速電車走行路補修ほか工事（南北・東西線）」の施工状況調査については、当工事の施工業者を含めて協議を行うこととし、連絡調整を行うこと。

（2）現地調査

本業務の現地調査は、地下鉄南北線地下部のうち一部区間の走行路面の状況調査を行うものである。損傷状況を現地及び既往資料にて調査・確認し、損傷の原因について探査し、改修工法の適切な検討に資することを目的とする。

- ① 地下鉄南北線走行路改修は全延長を対象として実施する計画であるが、本業務の現地調査対象は、片線1駅間程度（約1.0km）を代表区間として、駅ホーム部及び駅間部の走行路面の損傷状況調査を行うものとする。調査箇所は北18条駅～北12条駅間の南行線を想定しているが、委託者と協議の上、決定すること。
- ② 現地調査は夜間の軌道内作業とする。方法は目視及び打音による。道床コンクリート及び樹脂舗装の状況を注視し、損傷状況を記録する。調査範囲は、走行路面の樹脂舗装及び道床コンクリート上面並びに道床コンクリート側面（露出部分）とする。



- ③ 既往の保守業務における徒歩巡回検査報告及び、過年度に実施した道床コンクリートのコア採取調査資料は委託者から貸与する。

(3) 走行路面改修工事試験施工調査

南北線本線の北 18 条駅～北 12 条駅にて実施する試験施工の作業状況を把握することを目的として行う。

- ① 現地調査は夜間の軌道内作業とする。調査回数は 5 回（5 日間）とする。
調査時期は、試験施工の工程を考慮のうえ、委託者及び施工業者と協議により決定すること。
- ② 必要な使用機械及び材料並びに人工（作業人員）を調査し、施工工程ごとに結果を取りまとめること。
- ③ 今年度を実施する試験施工は、令和 7 年度に実施した試験施工の工程を一部変更して行う予定である。工程の変更に伴う施工性の変化などに着目して調査し、結果を取りまとめること。

(4) 走行路面改修検討

過年度の検討成果資料並びに、本業務での現地調査及び試験施工調査等の結果を踏まえ、走行路面改修工事における工法の検討を下記の通り行う。

- ① 過年度の検討成果資料について、委託者から貸与するので確認すること。
- ② 改修方法の提案及び比較検討（3 案程度）を行う。現地等の調査を踏まえ、必要な改修内容について整理し、改修方法を提案すること。特に道床コンクリートの補修方法について、技術的提案を行うものとする。
- ③ 試験施工で用いる使用材料について、試験施工での施工性や材料物性試験データなどを確認し、走行路面改修工事に適しているか評価すること。材料物性試験データは委託者から貸与する。評価にあたっては試験施工の施工業者にもヒアリングすること。
- ④ 改修方法の提案・比較にあたっては、概算工事費用及び所要年数を算定し提示すること。概算工事費用の算定に必要な基礎資料（過年度の工事資料等）については委託者から貸与する。
- ⑤ 改修方法の検討にあたり、工法や材料について追加で調査・試験等が必要と判断するものがあれば提案すること。

(5) 作業工程の機械化検討

過年度の検討において、試験施工は主たる作業を人力にて実施しているが、多くの時間や労働力を要することが課題となっている。

本業務では、既設舗装はつり及び新規舗装敷設の作業の機械化導入について、下記のとおり検討する。なお、本業務では、機械化実施の可否や費用対効果を判定することを目的とし、試作機製作や現地での試運転は含めない。

- ① 機材搬入の方法について、下記 2 パターンを想定し課題を整理する。課題としては、機械の動力確保、保管場所、現場までの運搬方法、線路閉鎖など実際の施工を想定して、多角的に検討すること。
 - ・南車両基地から工作車（保守車両）によって現場まで運搬する方法
 - ・最寄り駅から搬入する方法
- ② 機材搬入のパターンについて、課題を整理したのちに委託者と協議のう

え搬入パターンを決定する。

- ③ 決定した搬入パターンについて、下記を検討し提示する。
 - ・機械の条件整理（重さ・大きさ・要求性能・搬入方法）
 - ・機械化に要する概算費用（ヒアリング調査等）
 - ・機械化による施工費用及び期間の短縮効果の概算
- ④ 検討においては、試験施工の現地調査及び施工業者へのヒアリングを行い、現場の実態を十分に把握したうえで行うこと。

（６）建築限界の計測方法の検討

走行路面改修工事の本施工において、建築限界を合理的かつ精密に計測することを目的として、計測方法の検討を行う。

- ① 計測方法は３案程度を選定し比較検討すること。候補として、既往の定規車に加え、２次元断面レーザー測定、３次元点群測量を想定しているが、委託者と協議のうえ選定すること。
- ② 選定した計測方法について、機器導入や計測に要する概算費用や所要時間をヒアリング等により調査する。
- ③ メリット・デメリットを整理し最適な計測方法を提示すること。
- ④ ３次元点群測量については、地上レーザー測量によるずい道内でのデモンストレーションを実施し、計測可否を確認すること。現地作業は夜間の軌道内作業とする。測量においては、基準点の設置は行わず、相対座標に基づく管理を行うものとする。走行路面の性状やホーム部での建築限界の把握に資するデータが得られるか検討すること。

（７）報告書作成

検討結果を取りまとめ、走行路面改修工事に係る最適工法を記載すること。

３ 一般事項

- （１）業務上で不明な点は、業務担当職員と協議を行うこと。また、受託者は、業務上知り得た事項を他人に漏らしてはならない。
- （２）別途発注の「高速電車走行路補修ほか工事（南北・東西線）」の施工業者と綿密な連絡調整を行うこと。
- （３）新たな検討項目等が発生した場合は、協議の上、必要に応じて設計変更を行い、対応するものとする。
- （４）受託者は、調査実施計画書を提出すること。
また、業務着手時には以下の書類を提出すること。

[提出書類]

業務着手届	A 4 版	２部
主任技術者経歴書	A 4 版	２部
業務工程表	A 4 版	２部

- （５）調査、資料収集、他の関係機関等との打合せにあたっては、責任をもって行うこと。また、報告書の取りまとめに際しては、専門知識がなくても分

かるよう工夫して資料作成を行うこと。

- (6) 委託者から本業務に関連する資料・成果品の貸与を受ける際は、貸与証明書を取り交わすこと。
- (7) 成果品を作成する際には、できる限り両面印刷を活用し、環境負荷の低減に努めること。

4 積算条件

(1) 打合せ

打合せ回数は中間打合せ3回を含む計5回としている。歩掛については、設計業務等標準積算基準書【令和7年度版】土木設計業務等標準歩掛の共通、打合せ等を準用している。

(2) 現地調査

打音検査の歩掛は、設計業務等標準積算基準書【令和7年度版】橋梁定期点検業務等積算基準の第三者被害予防措置の打音検査を準用している。1日当たりの調査時間は線路閉鎖時間を考慮し4時間とする。足元条件は地上とし、橋梁間の移動時間は考慮しない。

点検調書作成の歩掛は、設計業務等標準積算基準書【令和7年度版】橋梁定期点検業務等積算基準の第三者被害予防措置の点検調書作成を準用している。

既往資料収集・整理の歩掛は、北海道建設部制定土木工事積算基準書(2026.10)の調査計画編、道路調査、橋の耐震補強設計、2-3 資料収集、2-3-2-1 既往資料収集を準用している。

(3) 走行路面改修工事試験施工調査

北海道建設部制定土木工事積算基準書(2026.10)の調査計画編、発注者支援業務等、施工管理業務、外業(一般的な業務)・内業(一般的な業務)を準用している。外業の条件は、片道距離2km以上12.5km未満、現場数1としている。

(4) 走行路面改修検討

比較検討(3案程度)の歩掛は、設計業務等標準積算基準書【令和7年度版】土木設計業務等標準歩掛の一般構造物設計、門型ラーメン・箱型管渠予備設計を準用している。ただし、業務内容を勘案し、概略設計計算、基礎工検討、概略設計図及び関係機関との協議資料の作成を除いている。なお、増減率は考慮しない。

既往資料収集・整理の歩掛は、北海道建設部制定土木工事積算基準書(2026.10)の調査計画編、道路調査、橋の耐震補強設計、2-3 資料収集、2-3-2-1 既往資料収集を準用している。

(5) 作業工程の機械化検討

既往資料収集・整理の歩掛は、北海道建設部制定土木工事積算基準書(2026.10)の調査計画編、道路調査、橋の耐震補強設計、2-3 資料収集、2-3-2-1 既往資料収集を準用している。

機材搬入の課題整理は、設計業務等標準積算基準書【令和7年度版】土木設計業務等標準歩掛の橋梁詳細設計の施工計画を準用している。類似ケースであ

ることを考慮し、2 ケース目は標準歩掛の 70%として計上する。

(6) 建築限界の計測方法の検討

比較検討（3 案程度）の歩掛は、設計業務等標準積算基準書【令和 7 年度版】土木設計業務等標準歩掛の一般構造物設計、門型ラーメン・箱型管渠予備設計を準用している。ただし、業務内容を勘案し、概略設計計算、基礎工検討、概略設計図及び関係機関との協議資料の作成を除いている。なお、増減率は考慮しない。

既往資料収集・整理の歩掛は、北海道建設部制定土木工事積算基準書（2026.10）の調査計画編、道路調査、橋の耐震補強設計、2-3 資料収集、2-3-2-1 既往資料収集を準用している。

三次元点群測量の歩掛は、設計業務等標準積算基準書【令和 7 年度版】土木設計業務等標準歩掛の地上レーザー測量を準用している。

現地での測定作業は線路閉鎖下のずい道内であることから安全費は計上しない。また、デモンストレーションであることから精度管理費は計上しない。

(7) 報告書作成

比較検討（3 案程度）の歩掛は、設計業務等標準積算基準書【令和 7 年度版】土木設計業務等標準歩掛の一般構造物設計、門型ラーメン・箱型管渠予備設計を準用している。

(8) 夜間作業における作業時間

本業務は夜間の軌道内作業を含む。線路閉鎖が必要となることから、地下鉄の営業終了後に停電（目安：午前 0 時 40 分頃）が確認されてから作業を開始し、午前 5 時までに資機材の搬出および後片付けを含む全作業を完了する必要がある。ただし、停電確認前に当局が定める手続きや資機材搬入を行う必要があるため、作業時間は以下のとおりとする。

作業時間：午前 0 時 00 分 ～ 午前 5 時 00 分

・労務単価の補正

夜間作業における労務単価は、以下の補正係数を用いて算出する。

労務単価 = $P \times 1.71$ ※P：基準日額（昼間）

(9) 冬期歩掛補正

本業務は地下鉄ずい道内での作業であることを考慮し、冬期歩掛補正は行わない。

5 納入成果品について

納入時の成果品は以下のとおりである。成果品提出前に、その内容について業務担当職員と打合わせを行うこと。

〔納入成果品〕

- | | | |
|----------------|-------|-------|
| ・業務報告書 | A 4 版 | 一式 |
| ・各種設計計算書・数量計算書 | | 一式 |
| ・電子データ | 正 副 | 各 1 部 |

6 作業認定者制度について

本制度は委託者発注の軌道内の定期点検及び改修工事等において、作業を安全かつ確実に履行することを目的とした制度であり、作業認定者は構内入出場、線路入出場、夜間作業の入出場手続き、連絡調整及び作業管理を行うことができる。

受託者の作業責任者が作業認定者に指定されるためには、委託者が実施する講習を受講する必要がある。

本業務においては、夜間軌道内作業があるが、交通局職員が立会することにより作業認定者は不要である。なお、作業認定者の指定を希望する場合は業務担当職員と協議すること。

7 安全管理

- (1) 業務の安全管理を担当する統括安全責任者を定め、指揮命令及び連絡系統を明確にすること。
- (2) 現場作業終了後に資材等の置き忘れがないことの確認を必ず実施し、始発の車両運行に支障をきたさないこと。
- (3) 資機材を駅施設内に仮置きする場合は、安全に配慮した仮置き計画書を提出して事前に業務担当職員の承認を得ること。
- (4) 作業時には資機材の総数量及び作業現場への持ち出し数量、仮置き場の収納数量が確認できる機材点検簿を作成し、管理すること。

8 再委託の禁止について（契約約款第5条の取扱い）

受託者は、業務の全部若しくは一部を第三者に委託してはならない。ただし、業務の一部であって業務の性質上、再委託が発生する場合は、すみやかに委託者へ申し出ること。委託者がやむを得ないと認めた場合は再委託承諾願（指定様式）を書面にて提出し、委託者からの再委託承諾通知により承諾を得なければならない。

9 その他事項

- (1) 業務遂行にあたっては、各要領・指針等を使用し適切に行うこと。また、使用する各要領、指針については業務作業計画書に記載し、業務担当職員の承諾を得るものとする。また、業務において使用した特許、公式、及び数量等は、その出典を明確に報告書に記載するものとする。
- (2) 本業務は、業務着手日を令和8年10月26日と想定し履行期間の設定及び積算を行っている。
- (3) 主任技術者の資格については、別紙資料を参照すること。
- (4) 受託業務の実施にあたっては、法令違反又は不適切行為を防止するため、法令及び作業ルール等の遵守を徹底すること。
- (5) 仕様書に記載のない事項、その他不明な点は、業務担当職員と適宜協議すること。

● 特記仕様書「主任設計者・照査技術者の配置について」

- (1) 本業務においては、「主任設計者」は〔表-1〕の欄中、◎印を附した部門を1つ以上有する者、または〔表-2〕に該当する者を配置することとする。
- (2) 本業務においては、「照査技術者」（仕様書 1-7）を配置するものとし、〔表-1〕の欄中、◎を附した部門を1つ以上有する者とする。なお、「照査技術者」は「主任設計者」を兼ねることはできない。

〔表-1〕技術士、RCCM資格者

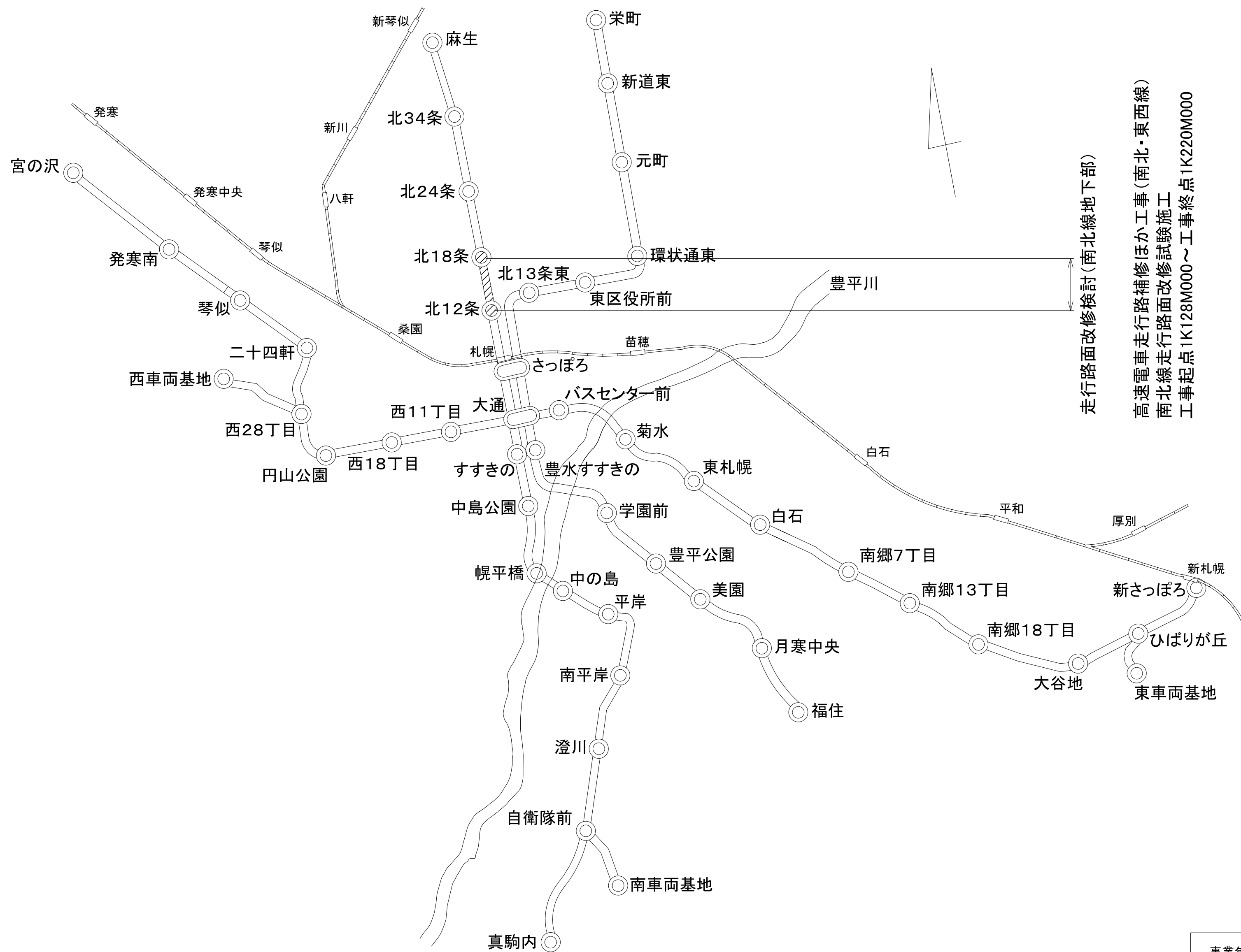
技術士			RCCM		
技術部門	部門指定		専門技術部門	部門指定	
1 機械部門			1 河川・砂防及び海岸部門		
2 船舶・海洋部門			2 湾岸及び空港部門		
3 航空・宇宙部門			3 電力土木部門		
4 電気電子部門			4 道路部門	◎	
5 化学部門			5 鉄道部門	◎	
6 繊維部門			6 上水道及び工業用水		
7 金属部門			7 下水道部門		
8 資源工学部門			8 農業土木部門		
9 建設部門	◎		9 森林土木部門		
10 上下水道部門			10 造園部門		
11 衛生工学部門			11 都市計画及び地方計画部門		
12 農業部門			12 地質部門		
13 森林部門			13 土質及び基礎部門		
14 水産部門			14 鋼構造及びコンクリート部門	◎	
15 経営工学部門			15 トンネル部門		
16 情報工学部門			16 施工計画、施工設備及び積算部門		
17 応用理学部門			17 建設環境部門		
18 生物工学部門			18 建設機械部門		
19 環境部門			19 水産土木部門		
20 原子力・放射線部門			20 電気・電子部門		
21 総合技術監理部門	◎		21 廃棄物部門		

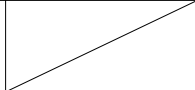
〔表-2〕実務等経験者

「当該設計業務に関する技術上の知識を有し、次のいずれかに該当する者」で委託者が承諾した者。

- (1) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)による大学卒業者にあつては、建設コンサルタント等業務について 13 年以上の実務経験を有する者
- (2) 学校教育法による短期大学若しくは高等専門学校卒業者にあつては、建設コンサルタント等業務について 15 年以上の実務経験を有する者
- (3) 学校教育法による高等学校卒業者にあつては、建設コンサルタント等業務について 17 年以上の実務経験を有する者

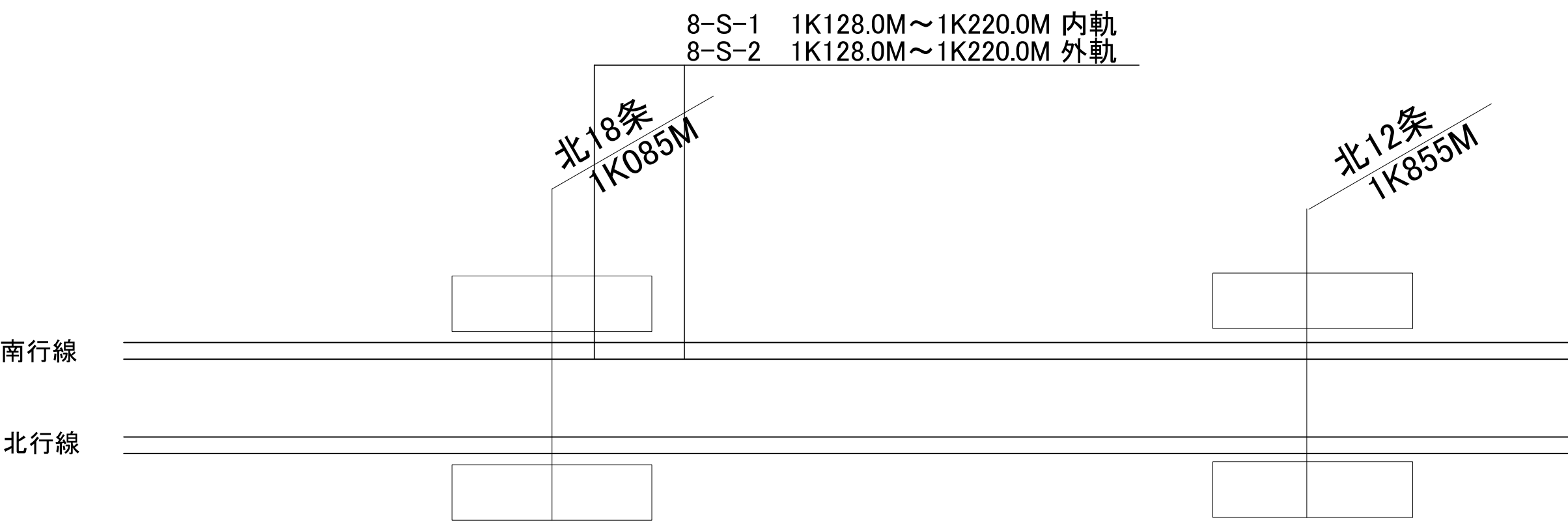
位置図



事業年度	令和8年度		
業務名	南北線走行路面改修工事検討業務(その2)		
図面名称	位置図		
縮尺		図面番号	1 全3枚
札幌市交通局高速電車部			

走行路面改修平面図(南北線地下部)

【参考】高速電車走行路補修ほか工事(南北・東西線)
南北線走行路面改修試験施工

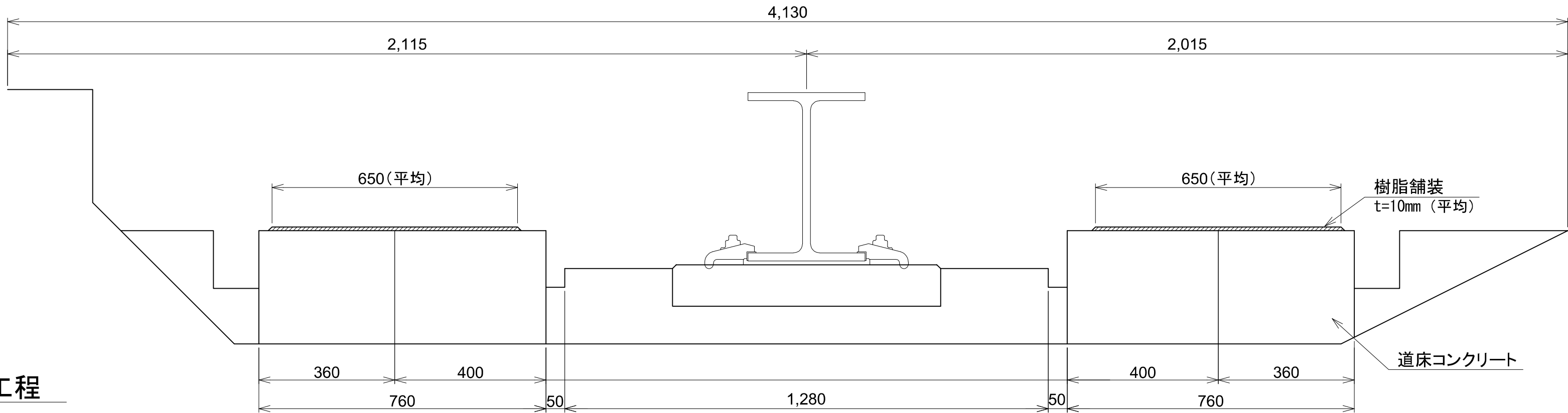


事業年度	令和8年度		
業務名	南北線走行路面改修工事検討業務(その2)		
図面名称	走行路面改修工 南北線地下部 試験施工平面図		
縮尺		図面番号	2
札幌市交通局高速電車部			

走行路面改修工 南北線地下部 試験施工図

【参考】高速電車走行路補修ほか工事(南北・東西線)
南北線走行路面改修試験施工

施工標準断面図 S=1/10

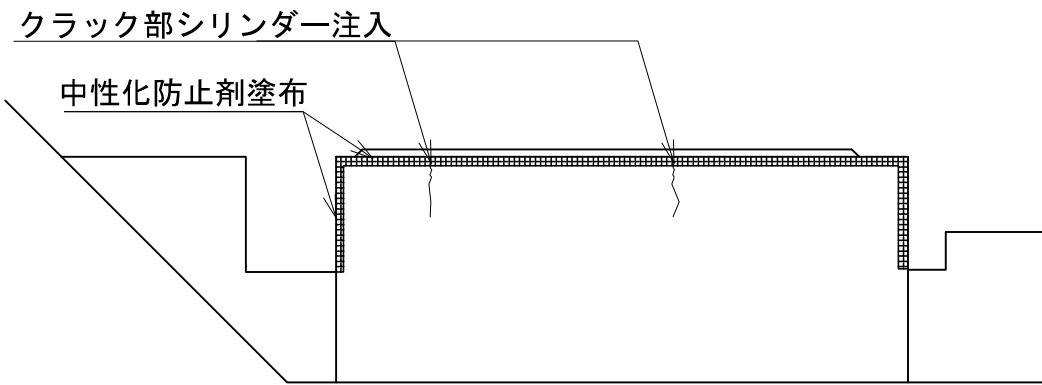


作業工程

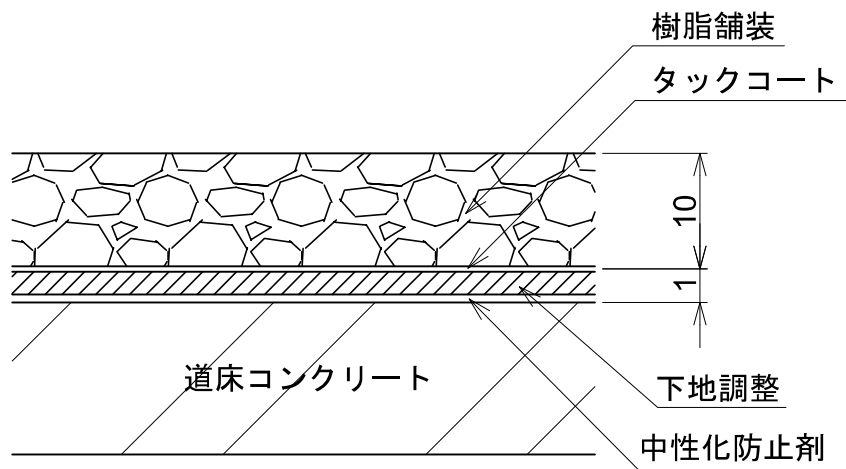
- 舗装はつり作業
- (1) 既存舗装はつり
(2) 道床表面仕上げ
- クラック補修作業
- (3) クラックシール
(4) クラックシリンダー注入
(5) クラックシール材撤去
- 中性化防止作業
- (6) 中性化防止剤塗布
- 下地調整作業
- (7) 下地調整材塗布
- 舗装舗設作業 ※1, ※2, ※3
- (8) 下地調整材仕上げ
(9) タックコート塗布
(10) 樹脂舗装舗設

クラック補修・中性化防止工詳細図

S=1/10



樹脂舗装詳細図 No Scale



※1 樹脂舗装の材料混合にあたっては、配合物の可使用時間を十分考慮すること。
※2 金ごて押さえにて行い、タイヤ軌跡中心線と平行にし高低差が生じないよう注意すること。
※3 樹脂舗装は補修部分と既存部分で段差が生じないよう、すりつけを行うこと。

事業年度	令和8年度		
業務名	南北線走行路面改修工事検討業務(その2)		
図面名称	走行路面改修工 南北線地下部 試験施工図		
縮尺	図示	図面番号	3
札幌市交通局高速電車部			

設計総括表（金抜き）

業務番号		業務名	南北線走行路面改修工事検討業務（その2）	当 初	業務	設計業務	
					項目	南北線走行路面改修工事検討	
項目・工種・種別				単位	数量	数量増減	摘要
南北線走行路面改修工事検討				式	1		
現地調査				式	1		
現地調査				式	1		
試験施工調査				式	1		
試験施工調査				式	1		
改修方法案検討				式	1		
比較案の提示				式	1		
機械化検討				式	1		
機械化検討				式	1		
建築限界計測方法検討				式	1		
比較案の提示				式	1		
業務報告書作成				式	1		
報告書の作成				式	1		

設計総括表（金抜き）

業務番号		業務名	南北線走行路面改修工事検討業務（その2）	当 初	業務	設計業務	
					項目	南北線走行路面改修工事検討	
項目・工種・種別				単位	数量	数量増減	摘要
打合せ				式	1		
打合せ				式	1		
直接経費				式	1		
直接経費				式	1		
旅費交通費				式	1		
電子成果品作成費				式	1		
直接原価				式	1		
直接経費及び間接原価（その他原価				式	1		
業務原価				式	1		
一般管理費等				式	1		
設計業務価格				式	1		
直接経費				式	1		
直接経費				式	1		

設計総括表（金抜き）

業務番号		業務名	南北線走行路面改修工事検討業務（その2）	当 初	業務	測量業務	
					項目	直接経費	
項目・工種・種別				単位	数量	数量増減	摘要
旅費交通費				式	1		
電子成果品作成費				式	1		
応用測量				式	1		
三次元点群測量				式	1		
地上レーザー測量				式	1		
直接測量費				式	1		
間接測量費				式	1		
諸経費				式	1		
測量業務価格				式	1		
業務価格				式	1		
消費税等相当額				式	1		
業務委託料				式	1		

設計内訳書（金抜き）

業務番号		業務名	南北線走行路面改修工事検討業務（その2）	当	初	業務	設計業務
						項目	南北線走行路面改修工事検討
項目・工種・種別・細別			規格	単位	数量	数量増減	摘要
南北線走行路面改修工事検討				式	1		
現地調査				式	1		
現地調査				式	1		
現地調査			夜間作業	式	1		
点検調書作成				km	1		単-1号
既往資料収集・整理				km	1		単-2号
試験施工調査				式	1		単-3号
試験施工調査				式	1		
試験施工調査				式	1		
現地立会調査			夜間作業	式	1		
資料整理				回	5		単-4号
改修方法案検討				回	5		単-5号
比較案の提示				式	1		
				式	1		

設計内訳書（金抜き）

業務番号		業務名	南北線走行路面改修工事検討業務（その2）	当	初	業務	設計業務
						項目	南北線走行路面改修工事検討
項目・工種・種別・細別			規格	単位	数量	数量増減	摘要
既往資料収集・整理				式	1		単-6号
比較検討（3案程度）				式	1		単-7号
機械化検討				式	1		
機械化検討				式	1		
既往資料収集・整理				式	1		単-8号
機材搬入の課題整理				ケース	1.7		単-9号
建築限界計測方法検討				式	1		
比較案の提示				式	1		
既往資料収集・整理				式	1		単-10号
比較検討（3案程度）				式	1		単-11号
業務報告書作成				式	1		
報告書の作成				式	1		

設計内訳書（金抜き）

業務番号		業務名	南北線走行路面改修工事検討業務（その2）	当 初	業務	設計業務	
					項目	南北線走行路面改修工事検討	
項目・工種・種別・細別			規格	単位	数量	数量増減	摘要
報告書作成			照査含む	式	1		単-12号
打合せ				式	1		
打合せ				式	1		
打合せ			中間打合せの回数 3回	式	1		内-1号
直接経費				式	1		
直接経費				式	1		
旅費交通費				式	1		
旅費交通費(率計上)				式	1		内-2号
電子成果品作成費				式	1		
電子成果品作成費				式	1		内-3号
直接原価				式	1		
直接経費及び間接原価（その他原価				式	1		

設計内訳書（金抜き）

業務番号		業務名	南北線走行路面改修工事検討業務（その2）	当	初	業務	設計業務
						項目	業務原価
項目・工種・種別・細別			規格	単位	数量	数量増減	摘要
業務原価				式	1		
一般管理費等				式	1		
設計業務価格				式	1		
直接経費				式	1		
直接経費				式	1		
旅費交通費				式	1		
旅費交通費(率計上)				式	1		内-4号
電子成果品作成費				式	1		
電子成果品作成費(測量)				式	1		内-5号
応用測量				式	1		
三次元点群測量				式	1		
地上レーザー測量				式	1		

設計内訳書（金抜き）

業務番号		業務名	南北線走行路面改修工事検討業務（その2）	当 初	業務	測量業務	
					項目	応用測量	
項目・工種・種別・細別			規格	単位	数量	数量増減	摘要
作業計画				業務	1		単-13号
地上レーザー計測			夜間作業 編成を基に 日単位にて計上	日	1		単-14号
グラウンドデータ等の作成				km2	0.01		単-15号
成果データファイルの作成				km2	0.01		単-16号
縦横断面データファイル作成				km2	0.01		単-17号
機械経費				式	1		単-18号
直接測量費				式	1		
間接測量費				式	1		
諸経費				式	1		
測量業務価格				式	1		
業務価格				式	1		
消費税等相当額				式	1		

設計内訳書（金抜き）

業務番号		業務名	南北線走行路面改修工事検討業務（その2）	当	初	業務	業務委託料
						項目	業務委託料
項目・工種・種別・細別			規格	単位	数量	数量増減	摘要
業務委託料				式	1		

一式当たり内訳書（金抜き）

[illegible]

一式当たり内訳書（金抜き）

第 2号内訳書					単価適用年月	2026. 09
	旅費交通費(率計上)				歩掛適用年月	2026. 09
					労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000
名称		規格	単位	数量	数量増減	摘要
旅費交通費率分（設計業務）		滞在を伴わない	式	1		内一 6号
合 計						

一式当たり内訳書（金抜き）

[illegible]

一式当たり内訳書（金抜き）

[illegible]

一式当たり内訳書（金抜き）

第 5号内訳書	電子成果品作成費(測量)				単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	2026. 09 2026. 09 1. 000-00000002000
名称		規格	単位	数量	数量増減	摘要
電子成果品作成費(測量)			式	1		内一 9号
合 計						

単-1号

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002710

現地調査	夜間作業	単位	km	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
技師（B）		人	2. 4		
技師（C）		人	3. 6		
技術員		人	2. 4		
計					
単価				円／km	

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			2026. 09 2026. 09 1. 000-00000002000	
	単位	km	数量	1
	数量		摘要	
	2. 2			
	2. 2			
	1. 1			
			円／km	

単－3号

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

既往資料収集・整理		単位	式	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
技師（B）		人	0. 6		
技術員		人	0. 8		
計					
単価				円／式	

単－4号

単価適用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002710

現地立会調査	夜間作業	単位	回	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
技師（B）		人	0. 51		
計					
単価				円／回	

単－5号

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

資料整理		単位	回	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
技師（B）		人	0. 6		
計					
単価				円／回	

単－6号

単価適用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

既往資料収集・整理		単位	式	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
技師（B）		人	0. 6		
技術員		人	0. 8		
計					
単価				円／式	

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

比較検討（3 案程度）		単位	式	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
主任技師		人	2. 5		
技師（A）		人	2. 5		
技師（B）		人	2		
技師（C）		人	2		
技術員		人	2. 5		
計					
単価				円／式	

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			2026. 09 2026. 09 1. 000-00000002000	
	単位	式	数量	1
	数量		摘要	
	0. 6			
	0. 8			
			円／式	

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

機材搬入の課題整理		単位	ケース	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
技師（A）		人	3. 4		
技師（B）		人	5. 3		
技師（C）		人	6. 5		
計					
単価				円／ケース	

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			2026. 09 2026. 09 1. 000-00000002000	
	単位	式	数量	1
	数量		摘要	
	0. 6			
	0. 8			
			円／式	

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			2026. 09 2026. 09 1. 000-00000002000	
	単位	式	数量	1
	数量		摘要	
	2. 5			
	2. 5			
	2			
	2			
	2. 5			
			円／式	

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			2026. 09 2026. 09 1. 000-00000002000	
	単位	式	数量	1
	数量		摘要	
	1			
	1			
	0. 5			
	0. 5			
	1			
			円／式	

単－13号

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

作業計画		単位	業務	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
測量主任技師		人	0. 7		
測量技師		人	0. 6		
計					
単価				円／業務	

単－14号

単価適用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002710

地上レーザー計測	夜間作業 編成を基に日単位にて計上	単位	日	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
測量技師		人	1		
測量技師補		人	1		
計					
単価				円／日	

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

グラウンドデータ等の作成		単位	km2	数量	0. 1
名称	規格	単位	数量	摘要	
測量主任技師		人	1		
測量技師		人	3		
測量技師補		人	4. 2		
計					
単価				円／km2	

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

成果データファイルの作成		単位	km2	数量	0. 1
名称	規格	単位	数量	摘要	
測量主任技師		人	1. 1		
測量技師		人	4. 4		
測量技師補		人	6. 4		
計					
単価				円／km2	

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

縦横断面データファイル作成		単位	km2	数量	0. 1
名称	規格	単位	数量	摘要	
測量主任技師		人	1		
測量技師		人	2. 9		
測量技師補		人	5. 3		
計					
単価				円／km2	

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

機械経費		単位	式	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
機械経費等（固定）		式	1		
機械経費等（作業量に対する割合）		km2	0. 01		
計					
単価				円／式	

2 次単価表（金抜き）

単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			2026. 09 2026. 09 1. 000-00000002000	
	単位	業務	数量	1
	数量		摘要	
	2. 5			
	2. 5			
	2. 5			
			円／業務	